

抵抗スポット溶接実践技術

溶接工程での条件等の最適化をめざして、各種溶接条件（溶接電流、溶接時間、電極加圧力等）による影響の検証実習を行うことにより、実際に起こりうる品質上の問題点の把握および解決手法を習得します。

4月 8日 水 ～ 4月 9日 木

9:15 ▶ 16:15 （6時間×2日間）



セミナー内容

1. コース概要
2. 抵抗スポット溶接の概要
 - (1) スポット溶接の原理
 - (2) スポット溶接の機器構成
3. ナゲット形成と品質
 - (1) ナゲット形成のメカニズム
 - (2) 溶接条件とナゲット形成
 - (3) ナゲット形成と品質
 - (4) 溶接欠陥と欠陥発生メカニズム
 - (5) 溶接欠陥と品質
4. 各種材料の溶接と評価実習
 - (1) スポット溶接性に及ぼす溶接条件の影響
 - (2) 各種材料（メッキ鋼板、高張力鋼、ステンレス鋼等）の溶接実習
 - (3) 破壊試験（はく離試験、組織試験等）による検証
5. 溶接欠陥とその対策および品質管理
6. まとめ

使用機器等

スポット溶接機（パナソニックYR-350SHA）、
引張試験機

— 前提知識 —

溶接作業に従事する技能・技術者等またはその候補者

— 持参品 —

作業服（長袖）、作業帽、保護眼鏡、安全靴

定 員 10名

受 講 料 17,500円 （消費税及び教材費込）

会 場 ポリテクセンター中部（愛知県小牧市下末1636-2）

申 込 方 法 当センターホームページから申込書をダウンロードの上、E-mailでお申し込みください。
その他の方法での申込みをご希望の方は、別途ご相談ください。

ご相談
お問い合わせ

企画指導部企画課 TEL.0568-79-0555

E-mail : chubu-seminar@jeed.go.jp

／ 楽しく、はたらく、
ともに ／



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
愛知支部 中部職業能力開発促進センター

ポリテクセンター中部



精密測定技術

高精度、信頼性の高い測定を行うために必要な理論を学び、測定器の正しい取り扱い方と測定方法、誤差要因とその対処法などを測定実習を通して習得します。

4月 2日 木 ～ 4月 3日 金

9:15 ▶ 16:15 (6時間×2日間)



セミナー内容

1. コース概要
2. 測定の重要性
 - (1) 測定と計測について
 - (2) 測定の重要性
3. 長さ測定実習
 - (1) 測定誤差の原因と対策
 - (2) 測定器の精度と特性
 - (3) マイクロメータ、ノギス、ハイトゲージ、てこ式ダイヤルゲージでの測定
4. まとめ

使用機器等

ノギス、マイクロメータ、ダイヤルゲージ、
ブロックゲージ、ハイトゲージ、定盤、
オプチカルフラット、オプチカルパラレル

— 持参品 —

恒温室 (20℃) 用の服装

定 員 10名

受 講 料 14,500円 (消費税及び教材費込)

会 場 ポリテクセンター中部 (愛知県小牧市下末1636-2)

申 込 方 法 当センターホームページから申込書をダウンロードの上、E-mailでお申し込みください。
その他の方法での申込みをご希望の方は、別途ご相談ください。

ご相談
お問い合わせ

企画指導部企画課 TEL.0568-79-0555

E-mail : chubu-seminar@jeed.go.jp

／ らしく、はたらく、
／ ともに



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
愛知支部 中部職業能力開発促進センター

ポリテクセンター中部



設計・開発段階におけるFMEA/FTAの活用法 ＜信頼性の向上と品質の改善＞

製品の各要素が内包する問題を故障モードに基づいて予測し、その問題に設計段階で対処するためのFMEA/FTA手法について、その考え方や適用方法などを実習を通じて理解し、実務に活かせる技術を習得します。

4月8日 水

9:15 ▶ 16:15

4月9日 木

(6時間×2日間)



セミナー内容

1. コースの概要

2. FMEAの概要

- (1) 故障解析におけるFMEA/FTAの位置づけ
- (2) FMEAにおける故障モード
- (3) 故障モードから対策への展開
- (4) 発生工程対策のための解析法
- (5) 設計・開発段階におけるFMEA
- (6) FMEA事例研究

3. FTAの概要

- (1) 故障現象から発生原因への展開法
 - イ. 系統図法による展開
 - ロ. FTA記号法による展開
- (2) システムのFTA
- (3) FTA事例研究
 - 例) 家電製品等工業製品を例とし、FMEA/FTAの解析手法を習得

4. FMEA/FTAの活用実習

- (1) FMEA/FTAの実施手順
- (2) FMEA/FTAのグループ実習
- (3) FMEA/FTAの応用事例研究
- (4) 発表

5. まとめ

前提知識

機械設計・開発の実務経験がある方

定 員 15名

受 講 料 17,000円 (消費税及び教材費込)

会 場 ポリテクセンター中部 (愛知県小牧市下末1636-2)

申 込 方 法 当センターホームページから申込書をダウンロードの上、E-mailでお申し込みください。
その他の方法での申込みをご希望の方は、別途ご相談ください。

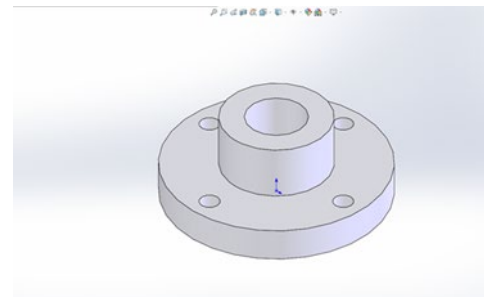
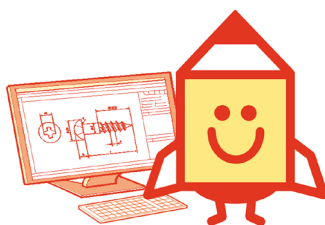
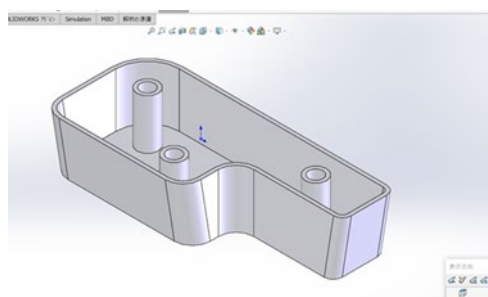


3次元CADを活用した ソリッドモデリング技術

機械設計業務における生産性の向上をめざして、ソリッドモデル作成のポイントについて理解し、高品質なCADデータ作成方法を習得します。

4月14日 火 ～ 4月16日 木

9:15 ▶ 16:15 (6時間×3日間)



セミナー内容

1. コース概要

2. 設計とは

- (1) 3次元CADについて
- (2) 3次元CADの流れ

3. 3次元CADの概要

- (1) パラメトリックフィーチャベースモデリングについて
- (2) フィーチャの種類
- (3) 実習問題

4. モデリング時のポイント

- (1) モデリングの注意点
- (2) スケッチ環境とモデル環境
- (3) スケッチ作成時のポイント
 - イ. 幾何拘束
 - ロ. 寸法拘束
- (4) フィーチャ作成時のポイント
 - イ. フィーチャ作成時における起こりやすいトラブル事例
 - ロ. パラメータ編集
- (5) 実習問題

5. 構想設計

- (1) マテリアル等の部品情報の登録
- (2) 親子関係および履歴操作

6. 総合演習

- (1) 総合演習 (2) 解説

7. まとめ

使用機器等

SolidWorks

定 員 15名

受 講 料 12,000円 (消費税及び教材費込)

会 場 ポリテクセンター中部 (愛知県小牧市下末1636-2)

申 込 方 法 当センターホームページから申込書をダウンロードの上、E-mailでお申し込みください。
その他の方法での申込みをご希望の方は、別途ご相談ください。



お申込み手順

「ポリテク中部」で検索します。



① 在職者の方へ
をクリック



② 申込方法をクリック

③ Excel形式又はPDF形式をダウンロードし、必要事項をご記入の上、メールに添付してお申し込みください

2. お申込み、変更、キャンセル

お申込み

「受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、メールにてお申込みください。原則セミナー開講の3週間前まで申込みをお受けしています。（開講3週間を切っても受付可能な場合がございますので、受講ご希望の場合はお問い合わせください。）

※ 自動表示版：コース番号を入れるとコース名と開始日時が表示されます

○申込者数が10名以内の場合

- ① R8受講申込書（自動表示版10名以内）(69.53 KB)
- ② R8受講申込書（自動表示なし10名以内）(45.61 KB)

○申込者数が11名以上の場合

- ① R8受講申込書（自動表示版11名以上）(113.26 KB)
- ② R8受講申込書（自動表示なし11名以上）(107.03 KB)

※ 受講申込書をダウンロードしてお使いください。